

ワクワク ドッキどつき！！

## ハバロフスク体験ツアー

◆◇◆ ロシアでお友達をつくるチャンスです ◆◇◆

<第19回少年少女ハバロフスク友好（体験ツアー）の旅>

- 訪問先 ロシア：ハバロフスク市近郊の児童保養施設
- 期間 2013年8月3日（土）～8月10日（土）の7泊8日
  - ・ 出発 8月 3日（土） 新潟空港発 15：30発
  - ・ 帰国 8月10日（土） 新潟空港着 14：00着チャーター機による新潟空港発着便となります。
- 募集人数 15名（定員になり次第締め切ります）
- 募集対象者 原則として労福協構成団体関係者のお子さんで、小学校5年生から中学校2年生までの男女
- 参加費（\*） 95,000円
  - \* 航空運賃・空港税・ビザ取得費用などを含みます。
  - ハバロフスクでの宿泊費、食費、観光などの滞在費用は主催者が負担します。
  - なお、今後、航空運賃の改正があった場合、参加費の変更がありえますので、予めご了承ください。
- 申込締切 2013年5月24日（金）まで（低料金の団体申込のため早めの締切りです。）
- 申込先 「ハバロフスク友好の旅 申込書」を新潟県労福協へお送りください。



（2012年度の体験ツアー）

一般社団法人 新潟県労働者福祉協議会

## ★青少年ハバロフスク友好の旅（体験ツアー）とは…

- ・新潟県労福協とロシア・ハバロフスク地方労働組合団体連合との友好親善協定に基づいて、新潟の小・中学生が夏休みにハバロフスクを訪問し、ロシアの子供たちと一緒に楽しく一週間を過ごすツアーです。
- ・ロシアの子供たちは、夏休み（6月～8月）期間中、各地にたくさん設けられている子供専用の施設で約3週間の団体生活を楽しんでいます。私たちはハバロフスク市郊外や地方都市のこうした施設を訪問し、ロシアの子供たちとの交流を通じ、一緒に活動してロシアの生活習慣や文化などに直接触れながら友好親善を深めます。
- ・子供たちは設備の整った宿泊施設に寝泊まりします。また、グラウンド・講堂・食堂・医務室なども備えられていますし、十分な警備体制もとられていますので、生活や安全面の心配はありません。（新潟から、学校の先生と通訳が同行します）
- ・現地では主にロシアの先生やボランティアの学生が新潟の子供たちを指導してくれます。また、スポーツやゲーム、音楽会、演劇など楽しい行事がたくさん用意されています。

## ★ハバロフスクでの主な生活内容

- ①ロシアの子供たちと対話……自己紹介・学校生活の紹介など
- ②スポーツ交流……運動会・サッカー・バレーボール・水泳・ゲームなど
- ③コンサート・演芸大会……音楽発表・舞踊発表・仮装大会など
- ④体験学習など実習……工作・絵画・折り紙・ダンスなど
- ⑤キャンプファイアー・ディスコ
- ⑥市内観光・買い物など（家庭訪問をすることもあります）

## ★ハバロフスクでの交流体験で子供たちがこんなに変身！！

- ①見聞が広がる・・・異文化を見聞きして日本との違いを実感できる
- ②自立心がつく・・・ひとり立ちしようとする気持ちが湧いてくる
- ③積極性がでる・・・尻込みせずに発言・行動しようとする勇気がでる
- ④友達づくりができる・・・初対面の子供たちと仲良くなれる

## ◆◇ 参加児童の感想 ◇◇

- ・ロシア語が話せず不安だったが、ロシアの子供たちが気軽に話しかけてくれ、身振り手振りで何とか“会話”ができて楽しかった
- ・ロシアの食べ物が美味しかった
- ・ロシアの子供は明るく朗らかで、みんな活発にスポーツや音楽会・演芸会などに参加して行事を盛り上げている。歌・踊りや絵も上手い、自分も勇気が湧いてきた
- ・ハバロフスクの遊園地や噴水、アムール川の遊覧船が楽しかった
- ・ディスコが楽しく、夜が待ち遠しかった

申込み・問合せ先

一般社団法人 新潟県労働者福祉協議会

〒950-0965 新潟市中央区新光町6番地2

TEL 025-281-0890 FAX 025-281-0891

E-mail [ni-rfk@bz04.plala.or.jp](mailto:ni-rfk@bz04.plala.or.jp) (担当 大瀧)

# とても楽しかった体験ツアーの思い出

(2012年8月6日～8月13日)



民族衣装のロシアの子供とゲーム



ロシアの子供たちに囲まれて



演劇発表会でのパフォーマンス



観客席で一緒にダンス



ロシア村で民族衣装に着替えて



マトリョーシカの絵付け体験



8日間過ごしたサナトリウム（宿舎）



お別れディスコパーティー